

平成28年第1回日光市教育委員会臨時会議会議録

- 1 日 時 平成28年1月8日（金）午前10時45分開会
- 2 場 所 日光市役所 本庁 3階 正庁
- 3 出席者 教育長 前 田 博
出席委員 委 員 川 津 博 子
委 員 横 山 真 康
委 員 菅 野 幸 美
委 員 高 井 孝 美
委 員 手 塚 美智雄
- 4 説明員 教育次長 菊 地 美 榮
学校教育課長 久 保 吉 幸
生涯学習課長 井 澤 雷 二
文化財課長 新 部 千代子
スポーツ振興課長 木野内 毅
日光足尾教育行政事務所長 茅 根 由美子
藤原栗山教育行政事務所長 八木沢 利 裕
中央公民館長 佐 藤 英 男
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 学校教育課教育総務係長 増 渕 みゆき

6 議 題

(1) 提出議案

議案第1号 日光市スポーツ推進計画（素案）について

7 会議の概要

【教育長】

午前10時45分開会を宣言し、会議録の署名人に手塚、横山両委員を選任した。

日程第三 議事

【教育長】

議案第1号 日光市スポーツ推進計画（素案）についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【スポーツ振興課長】

【説明要旨】

先ほどの総合教育会議にて説明をしていることから説明を省略した。

【教育長】

委員各位の賛意を確認し、議案第1号について、申請どおり承認した。

【教育長】

これをもって、第1回教育委員会臨時会議を終了した。

午前10時50分閉会

平成28年第1回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年1月20日(水)午後3時55分開会
- 2 場 所 日光市役所 第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席者 教育長 前田 博
出席委員 委員 川津 博子
委員 菅野 幸美
委員 高井 孝美
- 4 説明員 教育次長 菊地 美榮
学校教育課長 久保 吉幸
生涯学習課長 井澤 雷二
文化財課長 新部 千代子
スポーツ振興課長 木野内 毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根 由美子
藤原栗山教育行政事務所長 八木沢 利裕
中央公民館係長 赤羽 健次
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡本 一穂
- 5 書記 学校教育課教育総務係長 増 渕 みゆき
- 6 議 題

(1) 提出議案

議案第2号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について

(2) 報告事項

①教育長の報告

ア 各学校の様子等について

②事務局からの報告

ア 第3期組織機構改革計画について

イ 卒業式・入学式に関する出席確認について

- ウ 平成27年度日光市小学生氷上大会について
- エ 平成28年成人式の結果について
- オ 日光学まつり・生涯学習フェスタについて
- カ 第88回日本学生氷上競技選手権大会の結果について
- キ 第57回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会について

(3) 教育委員会からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成28年2月22日（月）午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成28年3月31日（木）午後1時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7 会議の概要

【教育長】

午後3時55分開会を宣言し、会議録の署名人に菅野、川津両委員を選任した。

日程第三 議事

【教育長】

議案第2号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」12名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明

【委員長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く、議案第2号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

日程第三 報告事項

【教育長】

【報告要旨】

①各学校の様子等

- ・ 1月8日（金）第3学期始業式
インフルエンザの状況・中学3年生の三者懇談の時期
- ・ 教職員人事関係について
- ・ 栃木県教育委員会関係（教育長部会での報告に基づき説明）

【教育長】

次に事務局からの報告としてア第3期組織機構改革計画について学校教育課長に説明を求めた。

【学校教育課長】

【報告要旨】

資料3に基づき平成28年度からの第3期組織機構改革計画について説明

【教育長】

次にイ卒業式・入学式に関する出席確認について説明を求めた。

【学校教育課長】

【報告要旨】

- ・ 卒業式・入学式に関する出席確認について
- 3月10日中学校卒業式、3月18日小学校卒業式、4月11日中学校入学式、4月12日小学校入学式の各教育委員の出席学校の決定

【教育長】

次にウ平成27年度日光市小学生氷上大会について説明を求めた。

【学校教育課長】

【報告要旨】

平成27年度日光市小学生氷上体育大会について

- ・ 冬季スポーツに対する意欲や興味関心を高めるとともに、技術の向上及び健康、体力の増進を図るため、市内小学校に在学する4年生以上の児童を対象に平成28年2月9日（火）星野・石幡日光霧降スケートセンターにおいて実施する。小学校15校から310名参加予定。

【教育長】

次にエ平成28年日光市成人式の結果について説明を求めた。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

平成28年成人式について

各地域とも大きなトラブルもなく、無事開催できた。

新成人の参加対称者数は、全体で926名、参加者は、718名で出席率は、77.5パーセントであった。

【教育長】

各地域の成人式に参加された委員さんから感想を伺う。

栗山地域と藤原地域に参加したが地域ごとに特色があり、栗山地域では成人証書を一人ひとりに手渡していた。藤原地域では一人10分程度の青年の主張が三依中、藤原中出身者2名により行われ立派なスピーチだった。

【委員】

今市地域は穏やかで良い式であった。手話を交えての挨拶があり感激した。

【委員】

日光地域では立派な会場に少ない参加者で、拍手もないような寂しい成人式だった。

【委員】

成人者よりも周りの方が多かったが和やかな成人式だった。アトラクションの太鼓を全員で聞き和やかで良い式ができたと思う。

【教育長】

今後の成人式の見直しについて説明を求めた。

【生涯学習課長】

平成26年度に検討した結果平成29年度まで5地域で行い、29年度に再度見直しを行う。成人式参加者にアンケート調査を実施し、その中には年始の1月3日に開催してはとの質問もあり、現在集計中である。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

日光学まつり・生涯学習フェスタについて

2月7日日曜日、中央公民館において、日光学まつり・生涯学習フェスタを開催する。生涯学習体験教室等を行う。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

・第88回日本学生氷上競技大会の結果について、参加者合計1010名、アイスホッケー最終日の3位決定戦、決勝戦では1,500人の観客動員があった旨報告

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

・第57回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会について、平成28年1月31日（日）県庁から栃木市総合運動公園陸上競技場往復にて行われ、日光市からはA・B2チーム参加する旨報告

【教育長】

事務局からの報告終了後質疑を求めた。

【委員】

栃木県郡市町対抗駅伝競走大会について、選手の選考はどの様に行っているのか

【スポーツ振興課長】

体育協会の陸上競技部の専門部において試走をして選考している。

日程第四 教育委員会からの提案事項

【教育長】

教育委員会からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

【報告要旨】

・平成28年1月12日に開催された「平成27年度市町村教育委員研究協議会」に参加した旨報告

日程第五 その他

〔教育長〕

次回2月の会議を平成28年2月22日（月）午後2時00分から、3月の会議を平成28年3月31日（木）午後1時00分からいずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

【教育長】

これをもって、第1回教育委員会会議を終了した。

午後5時18分閉会

平成28年第2回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年2月22日(月)午後2時00分開会
- 2 場 所 日光市役所 第4庁舎2階第1会議室
- 3 出席者 教育長 前 田 博
出席委員 委 員 川 津 博 子
委 員 横 山 真 康
委 員 菅 野 幸 美
委 員 高 井 孝 美
- 4 説明員 学校教育課長 久 保 吉 幸
生涯学習課長 井 澤 雷 二
文化財課長 新 部 千代子
スポーツ振興課長 木野内 毅
日光足尾教育行政事務所長 茅 根 由美子
藤原栗山教育行政事務所長 八木沢 利 裕
中央公民館長 佐 藤 英 男
学校教育課教育指導係主幹 長谷川 信 敬
- 5 書 記 学校教育課教育総務係長 増 渕 みゆき
- 6 議 題
- (1) 提出議案
- 議案第3号 日光市立小中学校教職員定期異動内申について
議案第4号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について
議案第5号 第2次日光市学校教育基本計画について
議案第6号 第2期日光市生涯学習推進計画(基本構想・前期基本計画)
の策定について
議案第7号 第3期日光市読書活動推進計画の策定について
- (2) 報告事項
- ①教育長の報告

②事務局からの報告

- ア 平成27年度日光市小学校氷上大会の結果について
- イ 2015日光フォトコンテスト公開審査会実施報告について
- ウ 足尾銅山の日本遺産認定申請について
- エ 足尾銅山の世界遺産登録推進シンポジウムについて
- オ 日光市スポーツ推進計画（原案）に係るパブリックコメントの結果について
- カ 第57回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会結果について

(3) 教育委員会からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成28年3月9日（水）午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成28年3月31日（木）午後1時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成28年4月27日（水）午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7 会議の概要

【教育長】

午後2時00分開会を宣言し、会議録の署名人に横山、菅野両委員を選任した。

日程第三 議事

【教育長】

「議案第3号日光市立小中学校教職員定期異動内申について」を議題とした。
なお、本案件は人事案件のため秘密会とした。

【教育長】

議案第4号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」13名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

入学一時金と修学資金があるが、それぞれ要望があって支給となるのか。

【学校教育課長】

基本的には入学一時金、大学生等30万円、高校生等10万円と修学資金の両方を借りることができるが、借りる方と借りない方がいる。

【委員】

入学一時金希望者は全て大丈夫だったのか。後の方は希望していないという解釈でよいか

【学校教育課長】

そのとおりです。

【教育長】

質疑終了後、議案第4号について、委員各位の賛意確認後、申請どおり承認した。

【教育長】

議案第5号 第2次日光市学校教育基本計画についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育指導係主幹】

【説明要旨】

「第2次日光市学校教育基本計画」について概要を説明した

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

学校教育目標で〔知〕、〔徳〕、〔体〕、「生きる力」について定義づけが入り良く解るようになった。

「ICT活用能力」、「hyper-Qu」など英語を使うことが指導方針となっているのか、横文字を使うのが文部科学省からの流れなのか、先生方は解っているが、この基本計画が外部向けに出されるものとするのがどうか。

【教育指導係主幹】

これは公開前提に作成しているものであることから、広く一般の方に理解いただけるよう専門的な用語、内容について注釈を加えたり、文言を解りやすくするなど見直しをしていきたい。

【教育長】

専門的用語に気を付けて注釈を入れ、教育関係者以外にも解るよう修正して下さい。

【委員】

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について教えて頂きたい。

【教育指導係主幹】

学校の評議員よりももう少し学校の経営に係るといったイメージで考えると解りやすいと思う。例えば学校の教育の計画の会議に参加するとか地域についての見識を述べるというように、この学校には、この地域にはこのような特色があるので、そうゆう力を持った教職員に来てもらいたいというような要望をするというイメージです。

【委員】

これから導入に向けて考えていくということか。

【教育指導係主幹】

ある程度加味して考えていかなければと考えている。

【教育長】

現段階では努力義務となっているが、法律が変わらないと非常にやりづらい。例えば足尾小学校と足尾中学校を一つの地域と考えて、足尾中、足尾小を一緒にした地域教育協議会を作ろうとしても、今の法律では別別に作りなさいとなっている。せつかく小中一貫や小中併設校があるので一つの地域として行いたい、現段階ではやりづらいといったところです。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第5号は、専門用語等に注釈を加えるということで原案どおり承認した。

【教育長】

議案第6号「第2期日光市生涯学習推進計画（基本構想・前期基本計画）」の策定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【生涯学習課長】

【説明要旨】

パブリックコメントにおいて、意見の提出が無かったため原案どおり策定したい旨説明した。

【教育長】

質疑を求めたが質疑は無く、委員各位の賛意を確認し、議案第6号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第7号「第3期日光市読書活動推進計画」の策定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【生涯学習課長】

【説明要旨】

パブリックコメントにおいて、1名の方から2件の意見が出されたが、図書館協議会、プロジェクトで検討していくとし、原案の修正が無いことから、原案どおり策定したい旨説明した。

【教育長】

説明終了後質疑を求めた。

【委員】

意見を提出して頂いた方への回答はどのようにするのか。

【学校教育課長】

ホームページ上に回答を載せることになっている。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第7号は原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

【教育長】

【報告要旨】

①各学校の様子等

- ・インフルエンザの状況
- ・中学3年生の進路関係
- ・市長部局として、第1回定例会会期、施政方針について

【教育長】

次に事務局からの報告としてア平成27年度日光市小学校氷上大会の結果について学校教育課長に説明を求めた。

【学校教育課長】

【報告要旨】

平成27年度日光市小学校氷上大会が、2月9日火曜日、星野・石幡記念日光霧降スケートセンターにおいて参加者数293名により開催し、5年生100m男子において大会新記録が出た旨説明した。

【教育長】

次にイ2015日光フォトコンテスト公開審査会実施報告について説明を求めた。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

2015日光フォトコンテストが、応募者数289名、合計863点の応募があり、最優秀賞1点、その他各賞49点が入賞し、今年度は日光市市制施行10周年記念特別賞として、日光市在住者のかた5点選ばれたことを報告した。

【教育長】

次にウ足尾銅山の日本遺産認定申請について説明を求めた。

【文化財課長】

【報告要旨】

前回申請したが認定にならなかったことから、今回は反省点を含めストーリーを練り直して2月3日に申請した旨説明した。

【教育長】

次にエ足尾銅山の世界遺産登録推進シンポジウムについて説明を求めた。

【文化財課長】

【報告要旨】

平成28年3月26日土曜日午後1時から足尾公民館において、九州国際大学特任教授清水憲一氏による基調講演及び宇都宮大学工学部技術専門職員青木達也氏による研究発表が行われる旨説明した。

【教育長】

次にオ日光市スポーツ推進計画（原案）に係るパブリックコメントの結果について説明を求めた。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

平成28年2月3日から17日までの15日間パブリックコメントを実

施意見の提出はなかったが、その他の意見として議員から2点ほど意見があり検討している旨説明があった。

【教育長】

次にカ第57回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会結果について説明を求めた。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

平成28年1月31日日曜日に開催され、日光市Aが16位、日光市Bが22位であった旨報告があった。

【教育長】

次に日光開山について説明を求めた。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

3月6日日曜日午後1時30分から日光市総合会館大ホールにて、オラトリオ形式による音楽劇「日光開山」が開催される旨説明があった。

【教育長】

事務局からの報告終了後質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第四 教育委員会からの提案事項

【教育長】

教育委員会からの提案事項について意見を求めたが意見はなかった。

日程第五 その他

【教育長】

次回3月の会議を平成28年3月9日（水）午後2時00分からと平成28年3月31日（木）午後1時00分から、4月の会議を平成28年4月27日（水）午後2時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

【教育長】

これをもって、第2回教育委員会会議を終了した。

午後3時25分閉会

平成28年第3回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年3月9日(水)午後2時00分開会
- 2 場 所 日光市役所 本庁第4庁舎2階第1・2会議室
- 3 出席者 教育長 前田 博
出席委員 委員 菅野 幸美
委員 高井 孝美
委員 手塚 美智雄
- 4 説明員 学校教育課長 久保 吉幸
生涯学習課長 井澤 雷二
文化財課長 新部 千代子
スポーツ振興課長 木野内 毅
日光足尾教育行政事務所長 茅根 由美子
藤原栗山教育行政事務所長 八木沢 利裕
中央公民館長 佐藤 英男
学校教育課長補佐兼教育指導係係長 岡本 一穂
- 5 書記 学校教育課教育総務係長 増 渕 みゆき
- 6 議 題

(1) 提出議案

- 議案第 8号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について
議案第 9号 日光市不登校適応指導教室管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について
議案第10号 日光市外国語指導助手設置規則の制定について
議案第11号 日光市スポーツ推進計画の策定について

(2) 報告事項

- ①教育長の報告
②事務局からの報告

ア 日光市市制施行10周年記念事業市民参加演劇戦場ヶ原神戦伝の開催について

(3) 教育委員会からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成28年3月31日（木）午後1時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成28年4月27日（水）午後2時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7 会議の概要

【教育長】

午後1時55分開会を宣言し、会議録の署名人に高井、手塚両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前回会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議事

【教育長】

議案第8号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」8名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く委員各位の賛意確認後議案第8号は申請どおり承認した。

【教育長】

議案第9号 日光市不登校適応指導教室管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

若杉学級に配置されている教職員（指導教諭）の責務の明確化、保護者の送迎や公共交通機関を利用する通級ができない児童生徒への支援を行うため所要の改正を行う旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く委員各位の賛意確認後議案第9号は申請どおり承認した。

【教育長】

議案第10号「日光市外国語指導助手設置規則」の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

外国語指導助手（ALT）について直接雇用にて採用することとするための規則を制定する旨説明した。

【教育長】

説明終了後質疑を求めた。

【委員】

第9条のALTは、上司の指揮監督を受けとありますが、上司とは具体的にどのような方か。

【教育指導係長】

校長が上司となる。

【委員】

ALTは学校に属するわけではないので、特定された校長ではないということか。

【教育指導係長】

それぞれの学校の校長になる。

【委員】

直接雇用になった場合、どのような経緯で採用になるのか。

【教育指導係長】

今回は従来から日光市に勤務していたALTになる。中でも学校の評価が良く、学校でも満足している者の中から日光市で働きたいというALTに二度ほど面接

をして、本人の意思確認、勤務条件の確認をし採用することとした。

【委員】

新しく採用する場合は業者経由で紹介するということか。

【教育指導係長】

それについてはまだ未定のところではあるが、一つは文科省が紹介しているもの、もう一つは業者からの紹介がある。

【委員】

報酬が30万円とあるが、福利厚生、住むところも含めてか。

【学校教育課長】

住居手当込みで県内月額24万円から30万円というところで、日光市では最高の30万円に合わせて規定した。

【委員】

日光市は面積が広く、ALTが活動する場合に車を使用する規定はあるのか。

【教育指導係長】

市の車を使うことができないことから、自分の車を使用することで、面接時に確認を取っている。

【委員】

その場合旅費は出るのか。

【学校教育課長】

報酬の中での対応ということでそれを勤務条件とし採用した経緯がある。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第10号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第11号「日光市スポーツ推進計画」の策定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【スポーツ振興課長】

【説明要旨】

パブリックコメントにおいて、意見が無かったが、その他の意見として議員から意見が出されたことから見直しを図り、今回の記載のように訂正した旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く委員各位の賛意確認後議案第9号は申請どおり承認した。

日程第三 報告事項

【教育長】

【報告要旨】

①各学校の様子等

- ・インフルエンザの状況下火になってきた
- ・3月各種行事
- ・市長部局として、第1回定例会一般質問教育委員会事務局関係について報告

【教育長】

次に事務局からの報告としてア日光市市制施行10周年記念事業市民参加演劇戦場ヶ原神戦伝の開催について生涯学習課長に説明を求めた。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

平成28年3月26日、27日、市民参加演劇として日光市今市文化会館大ホールにて開催する旨説明した。

【教育長】

事務局からの報告終了後質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第四 教育委員会からの提案事項

【教育長】

教育委員会からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

会議の日程が合わないことが見受けられたため、早めに日程を伝えてほしい。

【教育長】

4月から1年間の予定が出せるようにする。

【委員】

慣れてくると会議に望むのに緊張感がなくなり、本来きちんと聞いておくべきことを聞かずに済ませてしまうこともあるため皆さんも緊張感を持って臨んで頂きたい。

日程第五 その他

【教育長】

次回の会議を平成28年3月31日（木）午後1時00分から、4月の会議を平成28年4月27日（水）午後2時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

【教育長】

これをもって、第3回教育委員会会議を終了した。

午後3時00分閉会

平成28年第4回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年3月31日(木)午後1時52分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 川 津 博 子
委員 横 山 真 康
委員 菅 野 幸 美
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
- 4 説明員 教育次長 菊 地 美 榮
学校教育課長 久 保 吉 幸
生涯学習課長 井 澤 雷 二
文化財課長 新 部 千代子
スポーツ振興課スポーツ業務係長 菊 地 裕 之
日光足尾教育行政事務所長 茅 根 由美子
藤原栗山教育行政事務所長 八木沢 利 裕
中央公民館長 佐 藤 英 男
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 学校教育課教育総務係長 増 渕 みゆき
- 6 議 題
(1) 提出議案
議案第12号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について
議案第13号 日光市奨学金貸付規則の一部を改正する規則の制定について
議案第14号 日光市教育委員会事務局組織等規則等の一部を改正する規則の制定について
議案第15号 日光市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定について
議案第16号 日光市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則の制定について
議案第17号 日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の一部を改

正する要綱の制定について

議案第18号 日光市教育委員会決裁規程等の一部を改正する規程の制定について

議案第19号 日光市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について

議案第20号 平成28年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

議案第21号 日光市文化財保護審議会委員の委嘱について

議案第22号 日光市文化財専門調査委員会委員の委嘱について

議案第23号 日光市スポーツ推進委員の委嘱について

(2) 報告事項

①教育長報告

②事務局からの報告

ア日光市奨学金貸付条例の一部改正について

イ平成27年度（平成26年度事業対象）日光市教育委員会点検・評価報告書について

ウ平成28年度（2016年度）日光市歳出予算について

エ教育委員会事務局人事異動について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

・日 時：平成28年4月27日（水）午後2時00分

場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室

・日 時：平成28年5月13日（金）午後1時30分

場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午後1時52分開会を宣言し、会議録の署名人に川津、高井両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

前回会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議事

【教育長】

議案第12号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」18名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

奨学金を受けた後、進路変更、中退や留年等、条件が変わった場合どうなるのか。

【学校教育課長】

中退の場合、貸付を中止し、基本的には一括返還となるが、難しい場合は、分割返済となる。

【委員】

在学証明書は毎年コピーを出すのか。

【学校教育課長】

毎年出してもらい、確認の上、貸付を行っている。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第12号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第13号 日光市奨学金貸付規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

奨学金償還免除制度の実施に向け、奨学金の償還免除を受けるための手続き方法や償還免除額を追加するため、所要の改正を行う旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

5年間定住していれば奨学金の3分の1が減額されるとのことであるが、奨学金を借りた場合、卒業して即その年から返すことになるのか。

【学校教育課長】

償還は1年据置してからとなる。その後、貸付期間の3倍の期間で返すことになる。

【委員】

金額を3分の1免除し、毎年返すのか。

【学校教育課長】

大学生であれば12年間で償還計画に基づき返済し、5年定住した時点での償還額のうち、限度額である3分の1を限度に償還未済額から免除することになる。

【教育長】

定住促進のため、勤め先は宇都宮でもいいのか。

【学校教育課長】

日光市に住所を置いていれば、勤め先は市内、市外と特に定めていない。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第13号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第14号 日光市教育委員会事務局組織等規則等の一部を改正する規則の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

日光市教育委員会事務局組織等規則等の一部を改正する規則の制定について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【教育長】

日光足尾教育行政事務所と藤原栗山教育行政事務所がなくなり、新たに教育総務課ができることにより、仕事の分担が変わることが改正の趣旨でいいのか。

【学校教育課長】

他に、日光、足尾、藤原、栗山公民館が課に昇格し、28年度から各公民館長が教育委員会のメンバーに入ってくる。

【委員】

日光足尾教育行政事務所と藤原栗山教育行政事務所に代わるものは。

【学校教育課長】

各教育行政事務所で所管していた事務について、学校事務は学校教育課で所管し、各公民館事業はそれぞれの公民館で行う。

【委員】

各教育行政事務所がなくなり、各地域には教育を分担するものはなくなってしまふのか。

【学校教育課長】

公民館については、各地域で行い、学校教育事務は学校教育課及び教育総務課で行う。

【教育長】

学校に関する手続きは行政センターでできるのか。

【学校教育課長】

市民サービスとして欠けては困る部分の受付に関する事務は、行政センターで行えるよう今回議案とする。

【委員】

要するに支所みたいなところということか。

【教育次長】

各地域にあった総合支所が行政センターと名前が変わる。また、総合支所の支所長は部長級の職員であったが、行政センター長は課長職の職員となる。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第14号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第15号 日光市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

日光市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く委員各位の賛意確認後議案第15号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第16号 日光市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

日光市教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則の制定について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【教育長】

市役所に採用された最初の職名は。

【学校教育課長】

主事である。その後、主任、主査、副主幹、主幹、副参事、参事となる。

【教育長】

これが職名であり、役職名として、係長、課長補佐、課長、部長があるので紛らわしい。

【委員】

これらはインターネットで見られるのか。

【学校教育課長】

日光市の例規において、職務上の職名、組織上の職名に関する規則があり、その中で明記されている。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第16号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第17号 日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の一部を改正する要綱の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

日光市立小中学校あり方検討委員会設置要綱の一部を改正する要綱の制定について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く委員各位の賛意確認後議案第17号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第18号 日光市教育委員会決裁規程等の一部を改正する規程の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

第3期機構改革に伴う新たな事務局組織における専決事項の規定の他、教育長の専決区分の削除など、日光市教育委員会決裁規程等の一部を改正する規程の制定について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【教育長】

私が1日で決裁するのは100件近くある。教育次長はもっと多く、課長はそれ以上になる。

【委員】

教育長の専決区分が削除となると、教育長は暇になってしまうのでは。

【教育長】

専決処分区分が削除となっても、これまでどおり決裁はあるが、その前にできることはその前でやってしまうということある。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第18号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第19号 日光市就学援助規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

日光市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

準要保護の認定において却下のケースは具体的にどのようなものがあるか。

【学校教育課長】

準要保護の認定申請において、これまで却下したケースはない。

【教育長】

もしも今後却下した場合、不服がある場合、審査請求ができるっていくことか。

【学校教育課長】

現行制度では、異議申立または審査請求の2つの方法があったが、審査請求という形で統一しようというのが今回の改正の趣旨である。

【教育長】

今までより簡単に手続きができるようになると理解していいか。

【学校教育課長】

これまでは異議申立をして却下になった場合、審査請求ができたが、審査方法の統一を図ったところである。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第19号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第20号 平成28年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

「平成28年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について」を説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

これは医師会より出てくるのか。

【教育長】

それぞれの医師会、歯科医師会、薬剤師会から、どの学校を担当するというこ
とで返事をいただいたものである。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第20号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第21号 日光市文化財保護審議会委員の委嘱についてを議題とし、事務局
の説明を求めた。

【文化財課長】

【説明要旨】

「日光市文化財保護審議会委員の委嘱について」を説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く委員各位の賛意確認後議案第21号
は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第22号 日光市文化財専門調査委員会委員の委嘱についてを議題とし、
事務局の説明を求めた。

【文化財課長】

【説明要旨】

「日光市文化財専門調査委員会委員の委嘱について」を説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

18番の方は審議会委員も兼務しており、ご高齢なので、会議の招集など支障はないか。

【文化財課長】

ご高齢であるが会議の招集には問題ない。

【教育長】

新たに審議会に諮る案件は多くないのか。

【文化財課長】

この1年間では、市の指定としての新たな案件はなかった。今後案件があった場合、審議会に諮っていく。

【教育長】

新市になり10年が経ったが、大体のものは指定してあり、新たなものは今のところないという状態が続いている。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第22号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第23号 日光市スポーツ推進委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【スポーツ振興課スポーツ業務係長】

【説明要旨】

「日光市スポーツ推進委員の委嘱について」を説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑は無く委員各位の賛意確認後議案第23号は原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

【教育長】

【報告要旨】

- ・退職者辞令交付式について
- ・今後の予定について

【教育長】

次に事務局の報告を求めた。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・日光市奨学金貸付条例の一部改正について報告した。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・平成27年度（平成26年度事業対象）日光市教育委員会点検・評価報告書について報告した。

【教育長】

報告書を読んでいただき、何かお気づきの点があれば、4月の教育委員会会議にて質問などをいただければと思う。

【菊地教育次長】

【報告要旨】

・平成28年度（2016年度）日光市歳出予算について報告した。

【教育長】

各予算の内容については、4月の教育委員会会議において、新所属長より説明させていただく。

【菊地教育次長】

【報告要旨】

・教育委員会事務局人事異動について報告した。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員会からの提案事項について意見を求めたが意見はなかった。

日程第五 その他

【教育長】

今回の会議は、平成28年4月27日（水）午後2時から、5月の会議は、5月13日（金）午後1時30分から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時30分閉会

平成28年第5回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年4月27日(水)午後1時54分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階第1、第2会議室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 川 津 博 子
委員 横 山 真 康
委員 菅 野 幸 美
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
- 4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
藤原公民館長 八木沢 利 裕
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
 - (1) 提出議案
議案第24号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について
 - (2) 報告事項
 - ①教育長報告
 - ②事務局からの報告

ア平成28年度(2016年度)日光市歳出予算について
イ 教育委員会年間スケジュール

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成28年5月13日（金）午後1時30分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室
- ・日 時：平成28年6月29日（水）午後2時00分
場 所：日光市役所 本庁第4庁舎 2階 第1・第2会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午後1時54分に開会を宣言し、会議録の署名人に手塚、横山両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録の朗読後、質疑を求めた。

【委員】

議案第20号について、小規模校には眼科・耳鼻咽喉科を置いていないが、その対応は。

【教育長】

今市地域以外には眼科医と耳鼻咽喉科医がいないため、内科医が行っている。今市地域には眼科・耳鼻咽喉科の専門医がいるため、今市地域の小中学校には眼科・耳鼻咽喉科の専門医をつけている形となる。児童生徒数も少なくなっているため、やがては一箇所に集めて専門医に見てもらうシステムを作るといった方向性を検討している。

【教育長】

質疑終了後、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第24号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」9名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明
また、認定基準の算定方法について説明

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

奨学生ごとに特別控除額が違っている理由は。

【教育総務課長】

大学が私立か公立か、また、自宅通学か自宅外通学かで特別控除額は違う

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第24号は原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

【教育長】

【報告要旨】

- ・平成28年度日光市立小・中学校教職員名簿について
- ・平成28年度日光市立小・中学校年間行事予定表について
- ・第2次日光市学校教育基本計画の概要版について
- ・学校訪問について
- ・日光市教育委員会主催教職員の研修等について
- ・児童生徒の教育に関する主な相談機関について
- ・校長会、管理職関係について
- ・日光市 平成28年度 行事等開催予定について

【委員】

落合東小の入学式で、看護助手という方がいたので、どういった仕事をしているか確認したところ、喉の切開をした子どもの1日2回の吸引をしているとのことであった。1日2回の吸引だけで学校に入ってきているのか。

【学校教育課長補佐】

吸引が主であるが、授業の中で児童の教育的な支援を行っている。普段は授業で個別指導を行っている。

【委員】

このようなケースはこの学校だけか。

【学校教育課長補佐】

大桑小にも同じような児童がいる。大桑小では、4人の看護師でチームを組み、日替わりで対応している。

【教育長】

次に事務局の報告を求めた。

【各所属長】

【報告要旨】

- ・平成28年度（2016年度）日光市歳出予算について報告した。

【教育長】

各所属長からの報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

三依小・中学校の建設は今年度の予算に入っているか。また、デジタル教科書について、数学と英語となっているが、デジタル教科書というのはタブレットのようなものなのか。

【教育総務課長】

三依小・中学校の建設に関する予算計上はない。小中学校あり方検討委員会における報告書を指針とし、事務局で適正配置に向けた考え方をとりまとめている。今後、教育委員会で適正配置の考え方についてお諮りするとともに、28年度中には、三依小・中学校建設の方向性を示したい。

【学校教育課長】

教師がパソコンやタブレットを使用し、テレビ画面に教科書を映し出し、ペンでなぞったり、展開図を出したりするというものである。

【委員】

生徒も持っているのか。

【学校教育課長】

基本的には教師が視覚的に見せながら授業で使用する。

【委員】

黒板の代わりにデジタル画面でやっていくということか。
また、なぜ数学と英語だけなのか。

【学校教育課長】

学校の現場のニーズが数学と英語ということであった。

【委員】

ソフトを他のものを入れれば、応用して使えるということか。

【学校教育課長】

金額的にかなり高いものであるため、導入に関しては検討が必要となるが、教科書の改訂に併せ購入となる。数学では1学年から3学年で20万円、英語では1学年あたり8万円となるため3学年で24万円となる。

【委員】

24万円にかける学校数ということか。

【委員】

デジタル教科書という意味合いで、生徒個人個人のタブレットを導入しているところがあるのだが、日光市ではその予定はないのか。

【学校教育課長補佐】

現在のところ予定はない。児童生徒一人一人がタブレットを持っている地域があるが、成果の検証が十分ではない。反対意見としては、タブレットは小さいので、教科書のようにすぐにめくれないなどの弊害もあるということが報告されている。

そのため、他の地域での成果・動向をみて導入を検討していく。

【委員】

デジタル教科書という名前は誤解を招く表現だと思う。

【教育長】

これは業者が使っている名前そのままである。その前提として、中学校校舎等維持管理費に校内LAN整備工事費の予算を計上した。現在、LANが使えるのは職員室とパソコン室のみ。普通教室では使えないので、先に校内LANの整備を、28年、29年度の2か年で全校整備する予定である。

【委員】

教科書会社からデジタルソフトを新しく買うより、タブレットを使用し、専門の先生が作ったデータ化した問題を子ども達に分かりやすくやらせた方が効果があると思うが。

【学校教育課長補佐】

デジタル教科書の質が大変良いので、これに匹敵するものを教員が作るとなると、教員はそれにかかりつきりになってしまうので、実際の授業の準備ができなくなってしまうということがある。デジタル教科書と、教員が作成したものをミックスさせて使ったほうが効果があるので、できればそのような形で進んでいきたいと考えている。

【教育長】

パイロット校はあるか。

【学校教育課長補佐】

今のところない。

【教育長】

やがてそちらの方向に少しずつだが進むと思う。

【委員】

ぜひパイロット校を。

【教育長】

まずデジタル教科書を使用できる教員を増やしていくという大前提がある。

【委員】

学校施設に関し、エアコンの整備についてはどうなっているのか。

【教育総務課長】

トイレ整備が先になる。トイレについては毎年6校、トイレの洋式化、滑らない床・老朽化に対する改修工事を行い、その後にエアコン設置となる予定である。

【教育総務課長】

【報告要旨】

・教育委員会の年間スケジュールについて報告した。

【教育長】

報告後、質疑を求めた。

【委員】

委員の出席は2ヶ月前に調整ということであるが、日程の調整が付かない場合は、変更もあるということか。

【教育総務課長】

教育委員会会議は過半数に達しないと成立しないため、この予定で過半数に達しない場合は、再度、日程調整をしたい。

【教育長】

地公法上、教育長は全ての会議に出席しなくてはならないため、この予定表は私の予定で作ってある。委員の都合により、過半数に達しない場合には、日程を変更したい。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

川津委員と菅野委員の任期が来て、今日の委員会が最後になるが、人事の発表がある前に、新聞には新委員の決定が公表されたが、教育委員会においては報告が何もなかった。このような方が委員として議会で承認されたということを教育委員会としてきちんと伝えて欲しかった。新聞報道が出た時点で教えて欲しかった。

【教育長】

人事案件のため、難しいところであるが、議会で決まったら、すぐに知らせるようにしたい。

日程第五 その他

【教育長】

次回の会議は、平成28年5月13日（金）午後1時30分から、6月の会議は、平成28年6月29日（水）午後2時から、いずれも日光市役所本庁第4庁舎2階会議室で行うこと、また、その間に総合教育会議が入ることを確認した。

午後3時3分閉会

平成28年第6回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年5月13日（金）午後1時23分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階 第1、第2会議室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 横 山 真 康
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
委員 池 田 由美子
委員 藤 本 亮 純
- 4 説明員 教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
藤原公民館長 八木沢 利 裕
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
 - (1) 提出議案
議案第25号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について
 - (2) 報告事項
 - ①教育長報告
 - ②事務局からの報告

- ア 日光市立小中学校の適正配置に向けた基本的な考え方（案）について
- イ 平成 28 年度「日光学・わがまちきらり発見隊」について
- ウ 平成 28 年度日光市青少年北海道体験研修事業について
- エ 平成 28 年度日光市学校支援ボランティア活動推進事業について
- オ 第 11 回日光杉並木マラソン大会について
- カ 第 36 回関東スポーツ少年団ホッケー交流大会結果報告について
- キ 第 37 回東日本中学校ホッケー日光大会結果報告について
- ク 高円宮牌 2016 ホッケー日本リーグについて

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成 28 年 6 月 7 日（火）午後 4 時 00 分
場 所：日光市役所 本庁第 4 庁舎 2 階 第 1・第 2 会議室
- ・日 時：平成 28 年 6 月 28 日（火）午前 10 時開催予定の
総合教育会議終了後
場 所：未定

7. 会議の概要

【教育長】

教育委員会会議の開会に先立ち、池田由美子氏・藤本亮純氏が教育委員として先の市議会定例会において同意され、先ほど、市長から辞令交付を受け、教育委員に任命されたことを報告し、池田委員・藤本委員より挨拶をいただいた。

午後 1 時 23 分に開会を宣言し、会議録の署名人に横山、高井両委員を選任した。

また、前任の川津委員が退任したことにより、教育長職務代理者について「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 13 条第 2 項に基づき、高井孝美委員を指名した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第 25 号 平成 28 年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」3名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明した。

また、保護者の所得要件の認定基準について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第25号は原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子等について

- ・5月予定（運動会、修学旅行）
- ・平成28年度日光市教育委員会指定モデル推進校一覧
- 日光市役所本庁舎において発生した火災（小火）

【教育長】

次に事務局の報告を求めた。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

- ・平成28年度「日光学・わがまちきらり発見隊」について
- ・平成28年度日光市青少年北海道体験研修事業について
- ・平成28年度日光市学校支援ボランティア活動推進事業について 説明した。

【教育長】

報告後、質疑を求めた。

【委員】

「日光学・わがまちきらり発見隊」の基調講演会のアナウンサーの講師料はいくら位か。

【生涯学習課長】

交通費も全て込みで、70万円をお願いして、了承を頂いている。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

- ・第11回日光杉並木マラソン大会について
- ・第36回関東スポーツ少年団ホッケー交流大会結果報告について
- ・第37回東日本中学校ホッケー日光大会結果報告について
- ・高円宮杯2016ホッケー日本リーグについて 説明した。

【教育長】

報告後、質疑を求めた。

【委員】

杉並木マラソン大会において、毎年 4,000 人からの応募があり、抽選ということであるが、日光市民に対する優遇策は取られているか。

【スポーツ振興課長】

過去に日光市民の方が何度応募しても当選しないというご意見をいただき、日光市在住の方は優先とし、市外の方を抽選という方法をとっている。

【委員】

参加料についてはどうなのか。

【スポーツ振興課長】

参加料は同じである。

【教育総務課長】

【報告要旨】

- ・日光市立小中学校の適正配置に向けた基本的な考え方（案）について、これまでの経緯、及び、基本的な考え方（案）について説明した。
- ・平成 28 年 6 月 7 日の臨時教育委員会会議にて議案として提出し、教育委員会で議論していただくことを説明した。

【教育長】

報告後、質疑を求めた。

【委員】

栗山小、栗山中学校においては、先日会議があり、昨年度のアンケートで併設の方向で固まっているので、今月中に臨時総会を開き、自治会長などに陳情する動きになっているが、そのようなことは報告すべきか。

【教育長】

事務局と連絡を取り合い進めてほしい。

【委員】

検討スケジュールにおいて、適正配置に向けた基本的な考え方の期間は 10 年間ということであるが、あり方検討委員会が平成 26 年に設置されてから 10 年間ということか。

【教育総務課長】

適正配置に向けた基本的な考え方が平成 28 年度に教育委員会で決定すると仮定し、平成 28 年度から 10 年間となる。

【教育長】

基本的な考え方について、次会の教育委員会会議で議論いただければと思う。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

教育長報告の中で、中学校の修学旅行は6月に集中していると思うが、次会委員会が6月29日のため、6月分も入れた方が良かったのではないかと。

【教育長】

前回配布した行事一覧表には全て出てくるが、資料に入れておく。

また、6月29日の教育委員会会議について事務局より説明する。

【教育総務課長】

次会教育委員会会議は、6月29日と年間スケジュールに記載したが、6月7日に臨時教育委員会会議を開催することになり、また、総合教育会議が6月28日開催を予定しているため、6月29日の会議を6月28日に変更し開催したい。

日程第五 その他

【教育長】

臨時教育委員会会議を平成28年6月7日（火）午後4時から日光市役所第4庁舎2階会議室で行うこと、その次が、6月28日（火）予定の総合教育会議終了後に行うことを確認した。

午後2時50分閉会

平成28年 第2回日光市教育委員会臨時会議会議録

1 日 時 平成28年6月7日（火）午後3時55分開会

2 場 所 日光市役所 第4庁舎2階 第1、第2会議室

3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 横 山 真 康
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
委員 池 田 由美子
委員 藤 本 亮 純

4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課主幹 森 山 泉 恵

5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博

6 議 題

(1) 提出議案

議案第26号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について

議案第27号 日光市立小中学校の適正配置に向けた基本的な考え方（案）について

7 会議の概要

【教育長】

午後3時55分、開会を宣言し、会議録の署名人に高井、手塚両委員を選任した。

また、議案第27号については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、会議を非公開で行いたい旨説明し、承認を得た。また、会議録においても、当分の間、非公開とすることの承認を得た。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第26号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」2名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第26号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第27号 日光市立小中学校の適正配置に向けた基本的な考え方（案）についてを議題とし事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「日光市立小中学校の適正配置に向けた基本的な考え方（案）について、説明した。

【教育長】

日光市立小中学校の適正配置に向けた基本的な考え方（案）の1ページ、学校適正配置の必要性について質疑を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

小中学校の現状について、現在の学校数、学校規模、児童生徒数の推移及び学校

施設の現状について説明し、質疑を求めた。

【委員】

小中学校の建て替えはどのような状況なのか。

【教育総務課長】

建て替えについては、適正配置の学校が決まり次第、検討に入っていく。

【教育長】

適正配置の考え方として、6ページでは、日光市立小中学校あり方検討委員会での議論の総括として、通学環境、学習環境、余裕教室、学校の適正配置を進める上での留意点について説明し、質疑を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

通学環境からの考え方、学習環境からの考え方、余裕教室利用の考え方について説明し、質疑を求めた。

【委員】

通学環境からの考え方で、30分以内とあったが、三依や湯西川地区において、30分以内というのはどこの地域までを指しているのか。どこまでがスクールバス使用で30分以内なのか。また、三依地区から鬼怒川小では、30分以内に該当するのか。

【教育総務課長】

三依地区から鬼怒川小という例で、スクールバス・電車等では30分以内で通える範囲と考えている。

【委員】

30分以内だと、日光市の過小規模校が、ある程度通える範囲にあてはまるということか。

【教育総務課長】

スクールバス等を使えば通学が可能な範囲と考えている。

【教育長】

次に、適正配置を進める上での考え方について説明し、質疑を求めた。

【委員】

小中学校併設をした場合のメリットが分からない。

【教育長】

総合劣化度が低い校舎を使えるというメリットがある。

【委員】

適正配置は中学校も統廃合の対象に入ってしまうか。

【教育長】

合意が得られた場合には入る。

【委員】

無理に適正化する必要はないと思うが、それをする意味はあるのか。

【教育総務課長】

基本的には適正配置は、中学校区内で進めていく方向である。地元説明会を行った際に、例えば、大きいA中学校区があつて、小さいB中学校区があつたとし、B中学校区で、部活動の関係でA中学校区に通いたいということが出てきた場合、B中学校区で地元の同意が得られれば、A中学校区とB中学校区を合わせて適正配置するという選択肢もある。

【委員】

選択肢があるということで、積極的に進めていくわけではないということか。

【教育長】

地元の合意が得られればということであり、積極的にこちらからということではない。

【教育長】

次に、適正配置に向けた考察として、地理的な条件に基づく考察、及び、児童生徒数に基づく推移予測について説明し、質疑を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

適正配置に向けた具体的な方策ということで、中学校区を基本とした適正配置シミュレーションについて説明した。

まず、1中1小型の栗山中学校区および足尾中学校区を説明し、質疑を求めた。

【委員】

小中併設として足尾においては総合劣化度で足尾小が望ましいということなのか。

【教育長】

安全性の面からも、併設となった場合は、小学校の校舎を使った方が教育活動はよくなるという意味である。

【委員】

栗山では通学に1時間以上かかっている地域があり、小中併設を早急にと考えている。併設しないと、小学生が卒業後、さらに遠くに通学することになる。

【教育長】

次に、小林中学校区について説明し、質疑を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

次に、併設校になっている中宮祠小・中学校、小来川小・中学校、三依小・中学校、湯西川小・中学校の4校について説明し、質疑を求めた。

【委員】

併設校は地理的な条件がとても大きくて、統合するいいところが見つからないということもあるのだと思うのだが、平等な環境で子ども達が教育を受けることについて配慮が求められると思う。将来的には遠距離でもスクールバスなどということもある。かなり教育条件が違ってしまうので、現状維持というわけにはいかないと思う。併設校に関しては、すぐに考えなければならない状況だと思うのが。

【教育長】

現在のところ、現状維持が望ましいと考えるが、地域の合意を得られた場合には、考えていきたい。

【委員】

あり方検討委員会では、中学校の保護者の場合は部活の関係で、併設ということも考えた方がいいという話も多少あった。中学校からの地域の了解を得られて、中学校の統合も視野に、もしその方向に進んだ場合、併設校の小学校も一緒にという考え方になるのか。中宮祠中学校がもし日光中学校に統合になった場合、中宮祠小学校も日光地域の小学校に統合されるという考え方で説明するのか。

【教育長】

それは地元の合意が得られた場合となる。保護者の方々のいろいろな声を聞くが、小学校の場合は、歩いて通える範囲の学校に行かせたい、中学校になったらバスに乗ってでも通えるからということもある。小学校は残して欲しいという声もある。中宮祠の場合は、下の学校に通わせるということで、実際なくなる可能性もあった。東日本大震災が起きたので、毎日いろは坂を通わせるのはということになり、地元の中学校に通わせることになったケースである。これもやはり地元説明会で地域の方がどう考えるかということになる。

【教育長】

1 中複数小型で、現状で複式学級が存在する清滝小学校と安良沢小学校のある日光中学校区について説明し、質疑を求めた。

また、清滝小、安良沢小の総合劣化度が同じような数値のため、拠点となる学校については地元で諮ることを説明した。

【委員】

築年数は全然関係ないか。清滝小は築年数53年で、日光市で一番古いと思うが。

【教育総務課長】

安良沢小は築29年、清滝小は築53年であるが、総合劣化度は、校舎全体の劣化度や築年数を総合的に判断して数字的に定めるものであり、築年数イコール劣化度が低いとはならず、この2校は、劣化度は似通った数値になっている。

【委員】

古いとコンクリートの中の鉄骨が劣化していると思うのだが。

【教育長】

地理的条件や延べ床面積等やそのことも含めて検討していくことになる。

【教育長】

次に、現状で複式学級が存在する野口小学校と所野小学校のある東中学校区について説明し、質疑を求めた。

【委員】

旧日光地区は傾斜の少ない川沿いに小学校、中学校が建てられており、野口小と所野小も大谷川を挟んで別のところにある。学校の適正規模・適正配置において、日光小に統合するといった場合、地元ではそういう方向をとっている保護者もいる。スクールバスで運行するというのはとてもいいことだと思うが、このまま進んでいくと東中と日光中も将来的には一緒にしなくてはならないのかなという気がする。

また、10年後、日光地区は一つの中学校区で複数の小学校ということになるかもしれないと思う。今の日光市は合併して10年で、どちらかというとも5年後にはこういう問題が出てきていて、わりに人口があると思われている旧日光市街においても、とても深刻な問題になってきている。栗山とか足尾とかでは、どうやって移住しようかと考えていると思う。当面10年の間にとということであるが、これはまったなしに、ここに書いてあることはすぐにやってほしいという意見である。

【委員】

あり方検討委員会の報告書に保護者アンケートがあったと思う。保護者の意向を考えると、小学校間の格差があり、難しくなってくるのかなと思う。例えば、日光地区で統廃合を図るべきか、ということで賛成反対という結果が出ていると思うが、小学校ごとに、ばらつきはないか。同じような結果であれば問題はなく、気にしすぎなのかもしれないが。

自分の子どもが学童野球をやっている、その小学校で野球ができなくなったので、また新しいチームを作るということになった時に、一緒になりたいとかなりたくないとかあるようなので保護者の意向はどうなのか、今の状態でアンケート結果をとっているならば、結果を知りたいと思う。

【教育総務課長】

アンケート結果については、地域毎にまとめてあるが、学校毎にも集計はしているので数字的なものは分かる。

【教育長】

次に、藤原中学校においては、現状で鬼怒川小は少人数校であるが、下原小と同様に複式学級は存在せず、藤原中学校も少人数校ではないため、他の学校よりも適正配置の優先度は低いと考えられることを説明し、質疑を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

次に、複数型として、現状で複式学級が存在する小百小学校、複式学級が見込まれる轟小学校のある豊岡中学校区について説明し、質疑を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

次に、今市中学校区および東原中学校区については、複数の中学校に進学する小学校のみで構成される中学校区であり、現状で複式学級や少人数校の学校は存在しないため、他の学校よりも適正配置の優先度は低いと考えられることを説明した。

次に、落合中学校については、今後、少人数校が見込まれる落合西小学校はあるが、南原小学校および落合東小学校と同様に複式学級は存在せず、落合中学校も少人数校ではないため、現状では他の学校よりも適正配置の優先度は低いと考えられることを説明した。

次に、大沢中学校区については、現状で複式学級や少人数校の学校は存在しないため、他の学校よりも適正配置の優先度は低いと考えられることを説明し、質疑を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

今後10年間においては、以下の6つの中学校区を優先度が高い学区と考えられることを説明した。

1つ目が栗山中学校区の栗山小学校、栗山中学校、2つ目が足尾中学校区の足尾小学校、足尾中学校、3つ目が小林中学校区の小林小学校、小林中学校、4つ目が日光中学校区の清滝小学校、安良沢小学校、日光中学校、5つ目が東中学校区の日光小学校、野口小学校、所野小学校、東中学校、6つ目が豊岡中学校区の大桑小学校、轟小学校、小百小学校、豊岡中学校。

次に、適正配置の進め方としては、適正配置に向けて、対象校の保護者や地域住民などに対する説明会を開催するとともに、「地元検討会」を設置し、日光市公共施設マネジメント計画の視点も考慮したうえで、地元の意見や要望を十分踏まえて進めることを説明し、質疑を求めた。

【委員】

地元検討会はどういうメンバーが予想されるか。

【教育総務課長】

P T A関係者、保護者会代表、自治会代表者、学校関係者、教育委員会事務局などで、地元検討会の設置を考えている。

【委員】

検討期間の2年間を省いて、学校の適正配置を実施する場合、早急に合意することで、もっと早い着工を迎えることはできるか。

【教育長】

早く検討結果が出て、合意形成が得られれば進めていくということである。今後地元説明会を行い、最大でも2年のうちには結果を出してくださいという流れである。

【委員】

早急に着工ということは賛成なのだが、総合劣化度の低いところを拠点校にするという話が出ており、例えば、足尾中、日光中において、小学校を拠点校にするということで、足尾小学校が併設校で足尾小中学校に、そして日光中も安良沢小・清滝小が併設の日光中学校区になるという話で検討するという事なので、そういう説明になると思うが、その場合に校庭の問題はどういうふうになるのか。例えば、広げられるとか、実際に、足尾小、足尾中は合同運動会をやっても、小学校の校庭では狭くてできないので、小学生が歩いて中学校まで行って中学校の校庭で実施している。日光中学校区においても日光中学校の校庭は広いが、まだ、児童・生徒数は多く、運動について、例えば安良沢小・清滝小学校の校庭で部活をやるとか、そうすると建物については新しいところで、教育活動全体として運動スペースというところで、支障は出てこないのか。中学生対応に校庭を広げられるのかというのも課題かと思った。

【教育長】

今も含めて地元検討会で検討してもらおうということとなる。

【委員】

9ページが一番下の表7において、平成33年度は学級数が減ってクラス人数が増えている場合がある。これは自治体が勝手にクラス人数をもう少し少なくして学習環境を良くすることはできないか。

【教育長】

今のままではできない。平成33年の頃には可能性はある。

【委員】

統合や併設をすると校長先生、教頭先生も減ると思う。教員の先生も教科によって負担が分散されると思うので、かえって子ども達にいい影響があるのは、そういった意味でプラスとか、もっと自治体毎の要望が通るようにできないのか。

【教育長】

現段階では教職員定数というものがあるが、要望はいつも出している。平成33年頃には、今よりは弾力化になると思うが。

【委員】

日光市の適正配置の優先度が出ているが、栃木県の中では日光市の適正配置は多い方か。日光市は面積が広いので問題も多いと思うが、栃木県の中で大改革になるような自治体なのか。

【教育長】

元々小さい学校が多いところであり、学校数そのものは現在41校で、今現在の自治体では41校は多い方である。

【委員】

小学校の名称も変わるのか。

【教育長】

そういう問題も出てくる。検討会で各地元の考えを優先にということになる。実際に動き出すと、今出てきたような課題が出てくると思う。全体を通して質疑を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

それでは、議案第27号日光市立小中学校の適正配置に向けた基本的な考え方（案）について、文言・データが少し入れ替わると思うが、基本的な考え方として教育委員会として議決してよろしいか。文言の訂正だけはきちんとしたものができたら、今度は28日の総合教育会議で報告するという段取りになって、その後教育建設水道常任委員会で報告して、その後議員全員協議会で報告する。その後、今日は非公開で協議を行ったが、その議事録も公開されることになる。

日程第三 その他

【教育長】

次回会議を平成28年6月28日（火）午前10時からの第1回総合教育会議終了後、11時を目安に、7月の会議を平成28年7月20日（水）午後2時00分から日光市役所本庁第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

【教育長】

会議全体を通して質疑を求めた。

【委員】

修学旅行の具体的な行き先は。

【教育長】

中学校は京都奈良。小学校は東京方面、鎌倉方面。小学校の場合は行き先が学校によって国会議事堂に行ったりとか、鎌倉の大仏に行ったりとかする。大体どこの学校でも行っているのがディズニースタジオ。一泊二日でそちらに行っている。

中学校の場合は京都奈良が中心となっているが、学校によっては最初に大阪のユニバーサルスタジオに行って京都に戻ってきて次の日が大体班別行動で京都市内を回る、あるいは大阪まで行って奈良の大仏を見て京都に戻るという行程である。二日目は全ての中学校で班別行動である。昔は全てバスや電車で行かせたのだが、やや危険な面があるとのことで、班毎にタクシーを利用するというのが増えている。

以上をもって、午後5時35分に閉会した。

平成28年第7回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年6月28日（火）午前10時57分開会
- 2 場 所 日光市役所本庁舎4階委員会室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 横 山 真 康
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
委員 池 田 由美子
委員 藤 本 亮 純
- 4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
藤原公民館長 八木沢 利 裕
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
 - (1) 提出議案
議案第28号 日光市社会教育委員の委嘱について
議案第29号 日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の委嘱について
議案第30号 日光市少年指導運営協議会委員の委嘱について
議案第31号 日光市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

(2) 報告事項

①教育長報告

②事務局からの報告

ア 平成28年度県への要望活動について

イ 平成28年度広島平和記念式典派遣事業について

ウ 小中学校教職員用パソコン等更新事業について

エ 小林公民館整備事業施設建設工事請負契約の締結について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

・日 時：平成28年7月20日（水） 午後2時00分

場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室

・日 時：平成28年8月19日（金） 午後2時00分

場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午前10時57分、開会を宣言し、会議録の署名人に手塚、池田両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。議案第27号については、当面の間、非公開とすることの承認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第28号「日光市社会教育委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

【生涯学習課長】

【説明要旨】

社会教育法第15条第2項の規定により、日光市社会教育委員の委嘱について、委員会の議決を求める旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第28号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第29号「日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

【生涯学習課長】

【説明要旨】

日光市社会教育地域改善対策集会所条例第11条の規定により、日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の委嘱について、委員会の議決を求める旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

この社会教育地域改善対策集会所というのは一箇所か。

【生涯学習課長】

赤間々会館一箇所である。

【委員】

なぜ、これはできたのか。

【生涯学習課長】

同和対策の集会所としてできた施設であり、今は、人権教育の施設として対応しており、地域の子ども達や住民に英語教室やそろばん教室、料理教室などをやっている。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第29号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第30号「日光市少年指導運営協議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

【生涯学習課長】

【説明要旨】

日光市少年指導センター条例施行規則第4条の規定により、日光市少年指導運営協議会委員の委嘱について、委員会の議決を求める旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

名簿の6番の備考欄は小来川小中学校では。

【生涯学習課長】

小来川小中学校長であるが、前段の下原小学校長が小学校の代表という形であるため、中学校の代表ということで小来川中学校とした。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第30号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第31号「日光市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」を議題とし事務局の説明を求めた。

【スポーツ振興課長】

【説明要旨】

日光市スポーツ推進審議会条例第3条の規定により、日光市スポーツ推進審議会委員の委嘱について、委員会の議決を求める旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第31号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

① 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子等について

- ・小中学校での水泳指導
- ・各学校授業参観、学年学級懇談会（夏休みの指導など）
- ・学期末事務（成績処理、通信票の作成など）
- ・子どもたちの活動
 - スポーツ少年団小田原市交歓会派遣事業
 - 北海道体験研修派遣事業
 - 広島平和記念式典派遣事業
- ・教職員関係
 - 夏季休業中に管理職試験

【教育長】

報告後、質疑を求めた。

【委員】

水泳指導は週何回位予定しているのか。

【教育長】

中学校の場合は中1が対象となり、合計で3回位であり、水泳指導の実際の時間は2時間位である。

【委員】

プールのある学校では。

【教育長】

プールのある学校はもっと頻繁に行っている。今三小のある学年では、週に3回位行っている。

②事務局からの報告

【学校教育課長】【文化財課長】【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

・平成28年度県への要望活動について報告
学校教育課—2件 文化財課—1件 スポーツ振興課—1件 それぞれ担当課長が報告

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

食物アレルギーが増え、アナフィラキシーショックの子どもが26名ということであるが、何に対してのアナフィラキシーショックが多いのか。

【学校教育課長】

代表的なものは小麦や卵であり、最近では果物に反応する方も増えている。

【教育長】

小学校入学時に保護者から情報を得て、学校ではエピペンの講習を医者から受けたりしている。

【委員】

巡回通級教室加配教員の必要とされる児童生徒は全体で何人位いるのか。

【学校教育課長補佐】

全部で96名いるが、各学校大体2～3名が漏れてしまうところがあり、そこを合わせた形で巡回通級教室加配という形で県に要望している。

【教育長】

文部科学省の調査によると、大体一つのクラスに約6%の子が何らかの発達障がいと言われているので、大体2名～3名位になる。この10名以上というところに該当しないので、このような方法で県に要望している。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・平成28年度広島平和記念式典派遣事業について、8月5日～7日に実施し、8月20日に報告会を開催する旨説明した。

【学校教育課長】

【報告要旨】

・小中学校教職員用パソコン等更新事業について、教職員用ノートブックパソコン及びソフトウェア700式を購入する旨説明した。

【中央公民課長】

【報告要旨】

・小林公民館整備事業施設建設工事請負契約の締結について説明した。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

パソコン更新事業の700台は、全て1社の製品なのか。

【学校教育課長】

購入については1社からとなる。

日程第五 その他

【教育長】

次会の会議は、7月20日（水）午後2時から、8月の会議は、8月19日（金）午後2時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午前11時50分閉会

平成28年第8回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年7月20日(水)午後1時57分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階会議室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
委員 池 田 由美子
委員 藤 本 亮 純
- 4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
藤原公民館長 八木沢 利 裕
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
学校教育課教育指導係副主幹 荏 原 寛 一
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
(1) 提出議案
議案第32号 平成29年度使用小・中学校特別支援学級教科用図書の採択について
議案第33号 日光市足尾銅山の世界遺産登録推進検討委員会委員の委嘱について
議案第34号 日光市文化会館運営審議会委員の委嘱について

(2) 報告事項

①教育長報告

②事務局からの報告

ア 「とちぎっ子学習状況調査」の結果について

イ 平成27年度通学路安全点検状況について

ウ 平成29年日光市成人式について

エ 2016日光フォトコンテストについて

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

・日 時：平成28年8月19日（金） 午後2時00分

場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室

・日 時：平成28年9月28日（水） 午後2時00分

場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午後1時57分、開会を宣言し、会議録の署名人に池田、藤本両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第33号「日光市足尾銅山の世界遺産登録推進検討委員会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

【文化財課長】

【説明要旨】

日光市足尾銅山の世界遺産登録推進検討委員会設置要綱第3条第2項の規定により、日光市足尾銅山の世界遺産登録推進検討委員会委員の委嘱（追加）について、委員会の議決を求める旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第33号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第34号「日光市文化会館運営審議会委員の委嘱について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

【中央公民館長】

【説明要旨】

日光市文化会館条例第16条の規定により、日光市文化会館運営審議会委員の委嘱について、委員会の議決を求める旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第34号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第32号「平成29年度使用小・中学校特別支援学級教科用図書の採択について」を議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】・【教育指導係副主幹】

【説明要旨】

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第1項及び第5項の規定に基づき、平成29年度使用小・中学校特別支援学級教科用図書を採択することについて、委員会の議決を求める旨説明した。

【教育長】

説明終了後、議案第32号について、教育委員会で採択する前提として、「教科用図書選定委員会」に出席した委員から選定委員会での感想などを伺った。

【委員】

しっかりと研究され、分かりやすく説明していただき、私たち委員は何も反対なく全部採決された。

【教育長】

委員各位の賛意確認後、議案第32号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

① 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子等について

- ・ 7月20日 終業式 7月21日～8月24日 夏季休業期間
- ・ 平成28年度中学校等卒業者の進路状況調査報告書

その他

- ・ 7月11日 日光市通学路安全対策協議会
- ・ 県への要望活動
- ・ 研修関係

② 事務局からの報告

【学校教育課長補佐】

【報告要旨】

- ・ 「とちぎっ子学習状況調査」の結果について報告

【学校教育課長】

【報告の要旨】

- ・ 平成27年度通学路安全点検状況について対策事例に基づき報告

【生涯学習課長】

【報告要旨】

- ・ 平成29年日光市成人式について報告
- ・ 2016日光フォトコンテストについて報告

【文化財課長】

【報告要旨】

- ・ 「足尾銅山電話資料館」、「旧足尾銅山鉱業事務所附属書庫」、「旧本山小学校講堂」の国有形文化財登録について報告
- ・ 日光開山1250年記念第37回日本山岳修験学会日光学術大会について報告

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

「とちぎっ子学習状況調査」の最後のページの調査の結果について、県の平均と比べて「個人票の見方や活用の仕方を教職員間で共通理解を図っている」がマイナス28.5ポイントと特に顕著であるが、教職員の多忙であるとか、はっきり原因と

して分かるものはあるか。

【学校教育課長補佐】

多忙のため、すりあわせる時間がないということが聞かれるが、実際にこれが返ってくるのが6月末であり、夏休みにやろうと思えばできないことはないと思う。意識の問題ではないかと認識している。

【教育長】

その改善のために、私も学校に行くが、指導主事が学校訪問している。「子ども主体の授業づくり訪問」において、指導している段階である。

【委員】

新聞などで部活の指導や教科の研究などでとても忙しいと聞くのだが。

【学校教育課長補佐】

部活動の指導等により、部活動を終了して戻るのが6時30分になる。それから戻って学年間の打ち合わせをして、7時30分から8時30分に退勤になるので、11～12時間勤務するという状況が実際ある。ただ、夏休みがあるので、そこで何とかと考えている。

【委員】

「とちぎっ子学習状況調査」について、「学力向上アドバイザー事業」では具体的にどのようなアドバイスがあるのか。

【学校教育課長補佐】

学力アドバイザーは県から委嘱された校長OBの方がいるが、主に授業の改善について、お話しいただいている。特に授業改善に先進的な県、秋田県や福井県にアドバイザーの方が行って話を聴いたことを、学校にフィードバックしてもらっている。5回学校訪問を行い、そのうち3回は授業を公開し、それに対するアドバイスをしている状況である。

【教育長】

「学力向上アドバイザー事業」は県の事業であるが、2名の方が本市を担当している。両者とも元教育事務所長だった方である。5回訪問のうち、1回目は趣旨などの説明、3回で授業を通じて、5回目ですべて、来年度どうすればよいかということになる。この「学力向上アドバイザー事業」は1年間であるが、1年終わった後に、日光市独自でやっている「子ども主体の授業づくり訪問」により、前の年に行ったことがどう改善されているかということで継続している。

【委員】

家庭学習のところでマイナスが出ていたと思うが、ポケモンGOとか、これから日本に入ってくると余計大変であり、ますます学習時間がなくなってしまうのでは。

【教育長】

家庭学習においては、小学生ではプラスである。家庭学習の手引きを全小学校で取り組んでいる。中学校は部活に入ると途切れてしまうのではないかとというのが、私が中学の校長でいた時の観察である。

【委員】

家庭学習については、中学校でも家庭学習の手引きとか、学習のやり方については学校を中心に取り組みをしているところであるが、実際の問題として中々というところである。この「学力向上アドバイザー事業」で少しずつ変わってきているということだと思う。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

日光開山1250周年記念の勝道上人の行事に教育委員としての出席要請はあるのか。

【文化財課長】

教育委員としての出席はない。

日程第五 その他

【教育長】

次会の会議は、8月19日（金）午後2時から、9月の会議は、9月28日（水）午後2時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時58分閉会

平成28年第9回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年8月19日（金）午後1時56分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階会議室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 横 山 真 康
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
委員 池 田 由美子
委員 藤 本 亮 純
- 4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
藤原公民館長 八木沢 利 裕
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
 - (1) 提出議案
議案第35号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について
 - (2) 報告事項
 - ①教育長報告
 - ②事務局からの報告
 - ア 第11回日光杉並木マラソン大会の結果について
 - イ 第1回日光ウルトラマラソン大会について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成28年9月28日（水） 午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室
- ・日 時：平成28年10月25日（火） 午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午後1時56分開会を宣言し、会議録の署名人に藤本、横山両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第35号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」2名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第35号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

① 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子等について

- ・各小学校プール活動について
- ・チームとちぎジュニア選手について

市長部局関係

・ 9月定例会 8月29日(月)開会 30日間 決算議会

② 事務局からの報告

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

- ・ 第11回日光杉並木マラソン大会の結果について報告
- ・ 第1回日光ウルトラマラソン大会について報告

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

プール活動について、学校のプールを一般解放していないのか。

【教育長】

学校のプールは学校に在籍している子どもに限って開放している。

【委員】

プールは終了したと報告を受けたが、プール活動は、授業以外の利用はあるのか。

【教育長】

プール活動は、夏休み中に希望者が来て水泳をしていく。そのとき、必ず監視をつけている。

【委員】

夏休み一杯全部やっているという学校はないか。

【教育長】

大体どの学校もお盆前までである。

【委員】

杉並木マラソンについて、当日受付はないということであるが、安全管理面では問題はないのか。当日、誰が参加しているかわからないのではないのか。

【スポーツ振興課長】

参加者は、2,641名と相当な人数であり、当日の受付は時間的にもかなり困難である。事前にゼッケンとタイムをつけるチップを本人の自宅に郵送し、それで当日参加していただいている状況である。安全管理の面では、救護テントを用意しており、もし怪我をすればその都度応急措置をしている。

【教育長】

選手が靴につけるチップがあり、それを紐につければ、スタートしてゴールすれば誰が走って何分何秒でゴールしたかが分かり、すぐ完走証を選手に渡せるというのが今のやりかたである。

【委員】

本人でない人が来てもわからないのでは。

【教育長】

可能性としてはあるが、良心的な方が多いので、走らない方は返却にくる。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

特になし。

【教育長】

教育委員に配布した資料の説明を求めた。

【教育総務課長】

平成28年度版教育要覧について説明した。

【学校教育課長】

8月20日（土）10時30分からの広島記念式典派遣事業報告会について説明した。

【生涯学習課長】

8月20日（土）13時30分からの青少年北海道体験研修事業報告会について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

広島記念式典派遣事業報告会について、今日の午後にはできないか。二日続けてとなるので、今後可能かどうか。

【学校教育課長】

出席者には保護者もいるので、その辺の調整がなかなか難しいという部分がある。検討の余地はあるが、現状では難しいと思う。

【教育長】

保護者の送迎もあるため、平日ではなく、例年土曜日に実施している。

日程第五 その他

【教育長】

次会の会議は、9月28日（水）午後2時から、10月の会議は、10月25日（火）午後2時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時32分閉会

平成28年第10回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年9月28日(水)午後1時51分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階会議室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 横 山 真 康
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
委員 池 田 由美子
委員 藤 本 亮 純
- 4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
 - (1) 提出議案
議案第36号 平成28年度日光市教育委員会表彰について
議案第37号 日光市立図書館協議会委員の任命について
議案第38号 日光市歴史民俗資料館協議会委員の任命について
 - (2) 報告事項
 - ①教育長報告
 - ②事務局からの報告
ア 平成29年度奨学生の募集について

- イ 日光市民文化祭の開催について
- ウ 日光茶会の開催について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成28年10月25日（火） 午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室
- ・日 時：平成28年11月14日（月） 午後3時00分
場 所：日光市役所 本庁舎4階会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午後1時51分開会を宣言し、会議録の署名人に横山、高井両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第36号 平成28年度日光市教育委員会表彰についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

平成28年度日光市教育委員会の表彰を日光市教育委員会表彰規則に基づき合計で165件の推薦があり、選考を願う旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

スポーツ関係がとても多いと思う。音楽とか他の分野で少しは入ってくるが、例えば、日光市立の学校ではなくて、宇都宮の私立の中学校など、日光市外の学校で表彰を受けた生徒は対象にならないのか。

【教育総務課長】

スポーツ分野において、作新学院の生徒は宇都宮の学校に所属しているが、日光市民であれば表彰対象となるのと同じ考え方で、市外の団体に所属して県で優勝し

た場合該当になる。

【委員】

推薦があった場合ということか。

【教育長】

例えば、鹿沼高等学校とか宇都宮短期大学付属高等学校からは出てきている。

【委員】

文芸などにおいて宇都宮で賞をとっている子もいたと思うが。

【教育長】

そのあたりは漏れがないように、推薦があがってくるような仕組みを事務局で検討してほしい。

【委員】

書道展とか全国で賞をとっている子が新聞では記事になっていたことがあるので、該当する児童・生徒がいたら日光市民として取り上げてあげてほしい。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第36号は原案どおり承認した。

【教育長】

議案第37号 日光市立図書館協議会委員の任命についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【生涯学習課長】

【説明要旨】

「日光市立図書館協議会委員の任命について」を説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第37号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第38号 日光市歴史民俗資料館協議会委員の任命についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【文化財課長】

【説明要旨】

「日光市歴史民俗資料館協議会委員の任命について」を説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

平均年齢がとても高いように思われるが、何か理由はあるのか。

【文化財課長】

各団体に推薦依頼をしており、歴史民俗というところご年配の方になる。

【教育長】

それぞれの推薦母体そのものの平均年齢が高いということである。

【教育長】

質疑終了後、委員各位の賛意を確認し、議案第38号は原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

① 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子等について

- ・ 台風の影響について（8月30日、9月8日）
- ・ 運動会について（10月2日小来川小中ふるさと大運動会が最終）

市長部局関係

- ・ 9月定例会一般質問

② 事務局からの報告

【教育総務課長】

【報告要旨】

- ・ 平成29年度奨学生の募集について説明した。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

- ・ 日光市民文化祭の開催日程等について説明した。

【日光公民館長】

【報告要旨】

- ・ 日光茶会について、本年度は日光開山1250年記念として、10月23日に日光山輪王寺にて開催する旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

日光茶会のチラシについて、なぜ青い色のチラシなのか。

【日光公民館長】

紅葉の部分を赤くすればよかったのかもしれない。

【教育長】

実行委員会の時に、日付にあった色合いで考えるように。

【委員】

奨学生について、最近、国の方も奨学金を返す負担を軽くするという方向で動いており、そのような団体も多いと思う。日光市では、奨学金の返還を猶予するといった制度はないのか。

【教育総務課長】

奨学金貸付制度の中で、家庭の経済状況によっては、返済期間を長く猶予する等の対応はしている。

【教育長】

奨学金の償還免除として、5年間定住し就労することで、3分の1を返さなくていいといった制度を始めた。

【委員】

議会の一般質問の中で、通学費支援の見直しについて、通学距離が4km未満でも補助していくといった検討をしていくのか。また、自転車通学禁止地域の通学方法の見直しも行うのか。

【教育次長】

通学費支援の通学距離として、4km、6km以上といった基準を設けているが、公共交通機関を使用した場合の個人負担について検討していく。

日程第四 教育委員会からの提案事項

【教育長】

教育委員会からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

特になし。

日程第五 その他

【教育長】

次会の会議は、10月25日（火）午後2時から、日光市役所第4庁舎2階会議室にて、また、11月の会議は、11月14日（月）に、本庁舎4階会議室にて、午後1時30分からの総合教育会議終了後に行うことを確認した。

午後2時53分閉会

平成28年第11回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年10月25日（火）午後1時51分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階会議室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 横 山 真 康
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
委員 池 田 由美子
委員 藤 本 亮 純
- 4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
藤原公民館長 八木沢 利 裕
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
 - (1) 提出議案
議案第39号 平成28年度日光市教育委員会表彰について
議案第40号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について
 - (2) 報告事項
 - ①教育長報告
 - ②事務局からの報告

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成28年11月14日（月） 午後3時00分
場 所：日光市役所 本庁舎4階会議室
- ・日 時：平成28年12月21日（水） 午後2時00分
場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午後1時51分開会を宣言し、会議録の署名人に高井、手塚両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第39号 平成28年度日光市教育委員会表彰についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

平成28年度日光市教育委員会の表彰を日光市教育委員会表彰規則に基づき5名の追加推薦があり、選考願う旨説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第39号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第40号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」1名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第40号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

① 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子等について

- ・10月に就学時健康診断実施
- ・10月下旬 から11月に学習発表会、文化祭

市長部局関係

- ・第22回全国報徳サミット南相馬市大会（10月7日～8日）
来年度は日光市で11月に開催予定
- ・姉妹都市等交流会（10月15日～17日）

② 事務局からの報告

【事務局】

特になし。

【教育長】

質疑を求めた。

【委員】

特になし。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

特になし。

日程第五 その他

【教育長】

次会の会議は、11月14日（月）午後1時30分からの総合教育会議終了後、本庁舎4階会議室にて、12月の会議は、12月21日（水）午後2時から、第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時19分閉会

平成28年第12回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年11月14日（月） 午後1時50分開会
- 2 場 所 日光市役所本庁舎4階会議室
- 3 出席委員 教育長 前 田 博
委員 高 井 孝 美
委員 手 塚 美智雄
委員 池 田 由美子
委員 藤 本 亮 純
- 4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 齋 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
藤原公民館長 八木沢 利 裕
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課主幹兼管理主事 長谷川 信 敬
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
 - (1) 提出議案
議案第41号 平成29年度日光市奨学金の貸付者について
議案第42号 栗山小学校・栗山中学校の統合方針について
 - (2) 報告事項
 - ①教育長報告
 - ②事務局からの報告
 - (3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

- ・日 時：平成28年12月21日（水） 午後2時00分
- ・場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室
- ・日 時：平成29年1月24日（火） 午後2時00分
- ・場 所：日光市役所 第4庁舎2階会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午後1時50分開会を宣言し、会議録の署名人に手塚、池田両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第41号 平成29年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「平成29年度日光市奨学金の貸付者について」2名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第41号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第42号 栗山小学校・栗山中学校の統合方針についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「栗山小学校・栗山中学校の統合方針について」先ほどの総合教育会議にて説明をしていることから説明を省略した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第42号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

① 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子等について

- ・文化祭、学習発表会（～11月16日）
- ・星野・石幡記念日光霧降スケートセンター開場式（11月3日）
- ・今市特別支援学校交流学习発表会（11月26日）
- ・日光市内小中学校における問題行動等の現状等について
- ・校長との異動懇談について

【教育長】

日光市内小中学校における問題行動等の現状について質疑を求めた。

【委員】

小学校の暴力行為は、1人の児童とのことだが、その子が進級すると中学校で件数が増えるかどうか分からないが、去年もその児童が関わっていた件数はあるか。

【学校教育課主幹】

個人的な追跡については、関知していない。

【委員】

その児童に対する特別な対策は行われているのか。

【学校教育課主幹】

その学校において特別な配慮を以て関わっている。

【教育長】

各学校では、そういった対象のお子さんがいた場合には、学校だけではなく、関係機関に集まっていたいただき、ケース会議を開いて対応している。

【委員】

いじめの発見に関して、アンケートがかなり有効だと思うのだが、どれくらいのスパンでやっているのか。

【学校教育課主幹】

各学校によって回数は様々であるが、一番多いのが年2回である。毎月行っているところ、学期ごとに1回というところもある。

【教育長】

各学校によって、児童生徒数が違うので、大きい学校では毎月やっているところもある。小中学校は、危険な時期というのがあり、例えば、4月に入学して1月経ってGW明けの5月、夏休み明けて人間関係が変わった9月、あるいは案外危険なのが11月である。特に中学校の場合、3年生が11月位になると進路を目指す、部活動では、2年生が主体となり、新たな人間関係で軋轢が生じることもある。あるいは年明けて、という時期時期でアンケートをしていることが多い。

② 事務局からの報告

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

- ・第3回日光いろは坂女子駅伝大会について（11月27日）
- ・第11回日光市駅伝競走大会について（12月18日）
- ・JOCジュニアオリンピックカップ大会第11回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会について（12月23日～26日）

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが、質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

特になし。

日程第五 その他

【教育長】

次会の会議は、12月21日（水）午後2時から、1月の会議は、1月24日（火）午後2時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時26分閉会

平成28年第13回日光市教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年12月21日（水） 午後1時52分開会
- 2 場 所 日光市役所第4庁舎2階会議室
- 3 出席者 教育長 前 田 博
出席委員 委 員 横 山 真 康
委 員 高 井 孝 美
委 員 手 塚 美智雄
委 員 池 田 由美子
- 4 説明員 教育次長 川 田 盛 雄
教育総務課長 鶴 見 英 明
学校教育課長 佐 藤 正 人
生涯学習課長 新 部 千代子
文化財課長 斎 藤 信 義
スポーツ振興課長 村 上 修 一
中央公民館長 佐 藤 英 男
日光公民館長 茅 根 由美子
藤原公民館長 八木沢 利 裕
足尾公民館長 星 野 隆 之
栗山公民館長 山 越 收
学校教育課長補佐兼教育指導係長 岡 本 一 穂
- 5 書 記 教育総務課長補佐兼総務係長 登 坂 和 博
- 6 議 題
(1) 提出議案
議案第43号 平成28年度日光市奨学金の貸付者について
議案第44号 平成29年度日光市奨学金の貸付者について
議案第45号 日光市立小中学校の臨時指導助手取扱規程の一部を改正する
規程の制定について
議案第46号 日光市足尾銅山の世界遺産登録推進検討委員会設置要綱の一部
を改正する要綱の制定について

(2) 報告事項

①教育長報告

②事務局からの報告

ア 平成29年成人式について

イ 平成28年度第41回栃木県文化振興大会の開催について

ウ 丸山公園テニスコート人工芝改修工事の完成について

エ 第3回日光いろは坂女子駅伝大会の結果について

オ 第11回日光市駅伝競走大会の結果について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①次会開催予定

・日 時：平成29年1月24日(火)午後2時00分

・場 所：日光市役所第4庁舎2階会議室

・日 時：平成29年2月22日(水)午後2時00分

・場 所：日光市役所第4庁舎2階会議室

7. 会議の概要

【教育長】

午後1時52分開会を宣言し、会議録の署名人に池田、横山両委員を選任した。

日程第一 前会会議録の承認

【教育長】

前会会議録を朗読し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 議案

【教育長】

議案第43号 平成28年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「平成28年度日光市奨学金の貸付者について」1名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第43号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第44号 平成29年度日光市奨学金の貸付者についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【教育総務課長】

【説明要旨】

「平成29年度日光市奨学金の貸付者について」8名の申請があり、必要書類が提出され、要件も認定基準を満たしていることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第44号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第45号 日光市立小中学校の臨時指導助手取扱規程の一部を改正する規程の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

「日光市立小中学校の臨時指導助手取扱規程の一部を改正する規程の制定について」職種間、他市臨時指導助手との均衡を図るため、賃金について、8,400円から8,600円に改める旨、説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第45号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第46号 日光市足尾銅山の世界遺産登録推進検討委員会設置要綱の一部を改正する要綱の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【文化財課長】

【説明要旨】

「日光市足尾銅山の世界遺産登録推進検討委員会設置要綱の一部を改正する要綱の制定について」2つの委員会（歴史調査委員会、整備・活用調査委員会）を一つの委員会とし、まとめの作業を行うために、要綱の一部改正を行う旨、説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第46号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

① 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子等について

- ・ 12月22日（木）2学期終業式、1月10日（火）3学期始業式
冬季休業18日間
- ・ インフルエンザ等による学級休業の状況
- ・ 中学3年生の進路日程

市長部局関係

- ・ 12月議会一般質問

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

一般質問の中で、食物アレルギーを有する児童生徒の対応について、小麦アレルギーの場合、うどん、またはパンの時は、お弁当等で対応しているとのことであったが、醤油等調味料にも小麦が入っているが、そういったところまで考慮されているのか。

【学校教育課長】

原材料も含め、栄養職員が献立を確認しながら給食の対応をしている状況である。

【教育長】

小学校入学時に、食物アレルギーの心配がある子においては、学校と相当やりとりを行っている。また、主治医も入れて対応している。

② 事務局からの報告

【生涯学習課長】

【報告要旨】

- ・ 平成29年成人式について（1月8日）
対象者865人、5地域5会場で実施する旨説明。
- ・ 平成28年度第41回栃木県文化振興大会について（1月28日）
「地域文化の振興を目指して」をテーマとし、今市文化会館にて実施する旨説明。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが、質疑はなかった。

【スポーツ振興課長】

- ・丸山公園テニスコート人工芝改修工事について
工期は9月6日から11月30日、12月18日に供用開始した旨説明。
- ・第3回日光いろは坂女子駅伝大会の結果について
11月27日、14大学15チームが出場。大東文化大学が2連覇した旨、結果報告。
- ・第11回日光市駅伝競走大会の結果について
12月18日、一般の部、支部対抗では今市チームが優勝、オープンでは白鷗大学が優勝。中学校対抗の部は、大沢中学校Aチームが優勝した旨、結果報告。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが、質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について意見を求めた。

【委員】

特になし。

日程第五 その他

【教育長】

次会の会議は、1月24日（火）午後2時から、2月の会議は、2月22日（水）午後2時から、いずれも日光市役所第4庁舎2階会議室で行うことを確認した。

午後2時45分閉会